

メインステーの仮組と装着前の準備

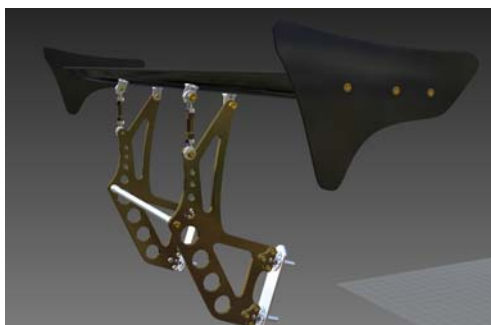
①予めメインステーを取り付ける位置を決め、アジャストロッドを中心に置くように組み付けておきます。尚アジャストロッドを取り付ける際、片側にM8のナットが二個ずつ入り幅を調整後締め付けます。TYPE Bは上下でロッドの長さが違います。翼の取り付け部のボールジョイント&アジャストナット（正ねじと逆ねじで構成）はイモネジがある方がステア側になり無い方が翼側になります。それ以外の場所もビスやナットや付属するパーツの長さや向きに間違えが無いよう注意して組み付けて下さい。



TYPE A (Ver 2)



TYPE B (Ver 1)



TYPE A (Ver 2)



TYPE B (Ver 1)



ロッド部



翼の取り付け部（イモネジ付属がステア側）



三つのボルトをバランスよく締め上げます。

②車体にステーを取り付ける位置を決めセンターを出します。その後内張を外しジョイントボルトを打ち込む場所を決めます。裏側にドアロック、キーシリンダー、配線類等の重要部品が無いことを確認しボルトのサイズに合った穴を表から開けます。



センター出し

メインステーを車体へ装着する

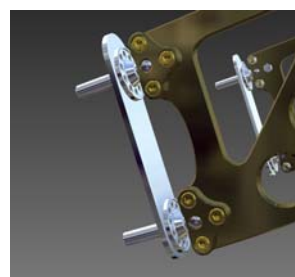
③予め組み付けておいたメインステーを差し込み、裏側で固定します。固定には付属のバックプレートや大型ワッシャーを使用するなどしロックナットにて仮止めをします。(車種により裏骨や二重鉄板等様複雑な形状が存在する為、強度を最優先にあらゆる方法で加工装着を行って下さい。車種によっては裏骨自体への補強が必要となる可能性があります。(トランクの開閉や干渉が無いことを確認しながら作業を進めて下さい。)



裏骨の穴あけと固定



仮組み



バックプレートは車体裏側へ

取扱説明書

④車体に取り付ける4本のボールジョイント部の差し込み具合や角度によりメインステーの角度を細かく調整する事が可能です。バランスが整ったら各部を締め込みガタつきが無いかを確認した後、完全に固定します。



ジョイントボルトの上下の差し込み長で角度が変わります。

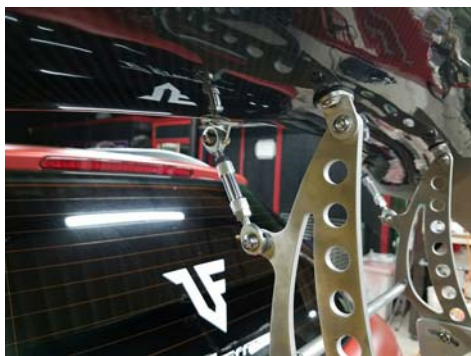
翼部分を取り付ける

⑤車体に固定されたメインステーにカーボンウイング（翼部）を取り付けます。まずはステーにカーボンウイングを仮置きしカーボンウイングの曲線や傾きを考慮した上で位置決めを行います。その後付属の型紙を使用しカーボンウイングにマーキングを行った後、ドリルで穴を開けナッターを用いてポップナットを打ち込みます。



⑥次に打ち込んだポップナットを利用し、カーボンウイング側にT字のステーを取り付けた後、ゴムマットを敷き予め取り付けられていたメインステーにカーボンウイングを乗せ取り付けます。尚、翼の裏側にある製品製作上の穴跡は不具合ではありません。

取扱説明書



アジャストナットで角度を調整

好みのスタイルの調整する

⑦取り付けしたカーボンウイングの角度はメインステーの角度やボールジョイントを調整する事により様々な魅せ方を可能にします。またカーボンウイングに取り付ける翼端板の取り付けは車種やスタイルによって変化しますのでウイング自体の角度と位置を決めてから穴をあけ、ポップナットを埋め込みボルトで装着して下さい。翼端板を取り付ける際に取り付け面の角度に傾斜がある場合はお客様の方で調整し取り付けして下さい。

オプションパーツ 削り出しフランジナット



プレートタイプ



ドリルドタイプ



完成図



取扱説明書

注意事項

- 本製品は汎用品の為取り付けの際大幅な加工を要する場合がございます。お取り付けは技術と知識のあるボディショップ様にご依頼ください。
- 作業は安全を確保し必ず2人以上でお願いします。
- 本製品は競技車両専用のパーツとなります。公道でのご使用はご遠慮下さい。
- 本製品の不具合や説明の誤りが原因で発生したあらゆる損害（人的損害、物的損害、間接損害）に関してはメーカーは責任を負いかねます。予めご了承下さい。